

平成30年度

長崎県学力調査

中学校第2学年

国語

注意

- 1 先生の合図があるまで、冊子を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから12ページまであります。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 解答は指示された解答欄らんに記入してください。解答欄からはみ出さないように書いてください。
- 5 印刷がはつきりしなくて読めない場合は、静かに手をあげてください。ただし、問題の内容に関する質問には答えられません。
- 6 解答時間は45分間です。
- 7 解答用紙には、「組」、「番号」、「氏名」を書く所があります。まちがいのないように書いてください。
- 8 解答用紙には、「補助票」があります。そこには何も記入しないでください。

江戸町中学校の第二学年では、「よりよい仲間づくり」を目標に、毎月、学年集会を行うこととしています。その準備のため、一組から三組の学級の代表者（各二名）が集まり、話し合いを行っています。次は、その話し合いの様子です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

司 会…前回の話し合いでは、学級ごとに発表することが決まりました。今回の話し合いは、その発表内容についての報告です。それでは、一組から報告してください。

一組代表…はい。一組はいくつか案が出た中で、二つに絞りました。一つは詩の朗読でもう一つは劇です。両方とも、全員で取り組むことができ、時間内に収まるのですが、それぞれによさがあり、まだ決定していません。もう一度話し合っ
て決めたいと思います。

司 会…そうですね。来週金曜日には発表内容を担当の先生に提出します。学級の話し合いは、いつごろ行いますか。

一組代表…はい。来週火曜日に話し合いの時間を取るようにします。

司 会…その次の日が、三回目の話し合いになっているので、それまでに決定するようにお願いします。それでは、二組の発表内容を報告してください。

二組代表…はい。二組は、音楽の時間に練習した合唱曲二曲を全員で歌うことに決めました。話し合いの中で、「音楽の時間に歌った曲がとてよ曲だったので、またみんなで歌いたい。」という意見や「それなら練習に時間がかからず、しかも上手に歌える。」という意見が出たからです。

司 会…それなら、テスト前でも短い時間で準備ができそうですね。合唱の練習については、**A**。

二組代表…はい。もうすぐテスト前で部活動が休みになります。だから、時間は放課後、場所は第一音楽室を借りて練習したい
と思います。

司 会…そうですね。音楽室を使う時は先生に許可を取るよう
にしてください。最後に、三組の報告をお願いします。

三組代表…はい。三組では、学級目標と専門部の仕事内容について発表することになりました。

司 会…もう少し詳しく教えてもらえますか。前回の話し合いで発表時間は十分以内と決めましたが、守れそうですね。

三組代表…はい。確かに、詳しく発表していたら時間がかかりそうですね。**B**、目標達成に向けた取組について、代表者が短くまとめて発表することにしました。

司 会…分かりました。それぞれの学級の特長が出る発表になりそうですね。学年集会が楽しみです。一組も、**①**前回の話し合
いで確認した**二つのこと**を踏まえて考えてきてください。
次回の話し合いは来週の**C**です。発表の順番を決定し、リハーサルの打ち合わせをします。

一 の一組代表の発言から、——線部①「前回の話し合いで確認した二つのこと」が分かります。次の（ア）と（イ）に入る適切な語句を の中から抜き出して答えなさい。

一つ目は、学級（ア）（ ）で取り組めるものを考えること。
二つ目は、各学級が決められた（イ）（ ）を守って発表すること。

二 二組代表の発言について説明しているものとして、最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 話し合いの流れに沿って、出された多くの意見を順番に示している。
- 2 結論から伝えて、なぜその内容になったかという理由を後で述べている。
- 3 対立している考えを示し、どちらの意見がより適切かを説明している。
- 4 代表としての考えを述べ、意見をまとめる苦労について伝えている。

三 **A** で、司会者はどのような質問をしたと考えられますか。十字以上、十五字以内で答えなさい。（句点を含まない）

四 **B** に入る言葉として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- | | | | |
|---|-----|---|-----|
| 1 | しかし | 2 | つまり |
| 3 | また | 4 | そこで |

五 **C** には、三回目の話し合いの曜日が入ります。適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- | | | | |
|---|-----|---|-----|
| 1 | 月曜日 | 2 | 火曜日 |
| 3 | 水曜日 | 4 | 木曜日 |

六 学年での話し合いを受けて、一組の代表は、担任の先生に発表内容の話し合いについて相談に行きました。次は、そのやりとりの内容です。

一組代表 … 先生、学年集会で発表する内容を学級で話し合いたいのですが、来週火曜日におこなってもよいでしょうか。

担任の先生 … いいですよ。前回の学級での話し合いでは、いろいろな意見が出て大変でしたね。でも、せっかくの機会だから時間をかけて納得のいく話し合いにしようとしたことは、良いことだと思いましたよ。二組と三組の発表内容はどのようなものですか。

一組代表 … D ようです。どの学級も工夫しているので、もう一度よく考えて決めたいと思います。そして

決まったら、^②全員で協力して取り組みます。

(1) D には、担任の先生に対する一組代表の言葉が入ります。最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 話し合いはしたものの、意見が分かれて決定できなかった
- 2 合唱を披露ひろうしたり、学級目標などを紹介しょうかいしたりする
- 3 練習時間を短くするため、音楽の時間に学習した合唱曲を歌う
- 4 学級目標を紹介した後、行動目標を専門部ごとに発表する

(2) ——— 線部②「全員で協力して」と同じような意味の熟語として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- | | | | |
|---|----|---|----------------------|
| 1 | 結束 | 2 | 分裂 <small>れっ</small> |
| 3 | 解散 | 4 | 個別 |

次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

江戸時代、金沢城（現在の石川県にある）での鼓くらべ（「鼓」という打楽器の演奏を競う会）を間近に控えたお留伊という十五歳の娘がいた。

そのもとに旅の絵師を名乗る謎の老人が訪ねてくるようになった。

その老人は、ひどくやせており、いつも左手だけをふところに入れてい
る。しばらく姿を見せなかったが、ある晩のこと、病ですっかり弱ってしま
った老人は、お留伊を宿へ呼び出し、昔話を始めた。

十余年前に、観世市之丞と六郎兵衛という二人の囃子方があって、小
鼓を打たせては竜虎とよばれていたが、二人とも負け嫌いな激しい性質
で、常々互いに相手をしのごうとせり合っていた。……それが、ある年
の正月、領主前田侯の御前で鼓くらべをした。どちらにとっても一代の
名を争う勝負だったが、ことに市之丞の意気はすさまじく、曲半ばにい
たるや、精根を尽くして打ちこむ気合で、ついに相手の六郎兵衛の鼓を
割らせてしまった。打ちこむ気合だけで、相手の打っている鼓の皮を割っ
たのである。一座はその神技に驚嘆して、「友割りの鼓」と今に語り伝え
ている。

「私は福井の者ですが、」と、老人は話を続けた。「……あのときのさわ
ぎはよく知っております。市之丞のヒョウバンはたいそうなものでござ
いました。……けれど、それほどの面目をほどこした市之丞が、それか
ら間もなくどこかへ去って、行方知れずになったということをお聞き
でございますか。」

「それも知っています。あまり技が神に入ってしまったので、神がくしに
あつたのだと聞いています。」

「そうかもしれません。本当にそうかもしれません。」老人は息を休めて
から言った。「……市之丞は、ある夜自分で、鼓を持つほうの腕を折り、
生きているかぎり鼓は持たぬとちかかって、どこともなく去ったと申しま
す。……私は、その話を聞いたときにこう思いました。すべて芸術は、人
の心を楽しませ、清くし、高めるために役立つべきもので、そのためにだ
れかを負かそうとしたり、人を押しつけて自分だけの欲を満足させたりす
る道具にすべきではない。鼓を打つにも、絵をかくにも、清浄な温かい
心がないかぎり、なんの値打ちもない。……お嬢様、あなたは優れた鼓の
打ち手だと存じます。お城の鼓くらべなどにお上がりなさらずとも、その
お手並みは立派なものでございます。おやめなさいまし。人と優劣を争う
ことなどはおやめなさいまし。音楽はもっと美しいものでございます。人
の世で最も美しいものでございます。」

（中略）

金沢城二の曲輪に設けられた新しい楽殿では、城主前田侯をはじめ重臣
たち臨席の下に、嘉例の演能を終わって、すでに、鼓くらべが数番も進ん
でいた。

これにはいろいろな身分の者が加わるので、城主の席には御簾が下ろさ
れている。お留伊は、ひかえの座からその御簾の奥を透かし見しながら、
幾度も総身の震えるような感動を覚えた。……しかし、それは気後れがし
たのではない。楽殿の舞台で次々に披露される鼓くらべは、まだどの一つ
も彼女を恐れさせるほどのものがなかった。彼女の勝ち確実である。

そして、あの御簾の前に進んで賞を受けるのだ。遠くから姿を拝んだこともない太守の手から、一番の賞を受けるときの自分を考えると、そのほこらしさと名譽の輝かしさに身が震えるのであった。

やがて、ずいぶん長い時がたつてから、ついにお留伊の番がやってきた。

「落ち着いてやるのですよ。」師匠の仁右衛門は、自分のほうがおろおろしながらくり返して言った。「……御簾のほうを見ないで、いつもけいこするときと同じ気持ちでおやりなさい。大丈夫、大丈夫きつと勝ちますから。」

お留伊は、静かに微笑しながらうなずいた。

相手はやはり、能登屋のお宇多であった。曲は「真ノ序」である。……執拝札を済ませて、お留伊は左に、お宇多は右に、互いの座を占めて鼓をとった。

そして、曲が始まった。お留伊は自信をもって打った。鼓はその自信によくこたえてくれた。使い慣れた道具ではあったが、かつてそのときほど快く鳴り響いたことはなかった。……三ノ地へかかったとき、早くも十分の余裕をもったお留伊は、ちらと相手の顔を見やった。

お宇多の顔はあおざめ、その唇は引きつるように片方へゆがんでいた。

それは、どうかして勝とうとする心をそのまま絵にしたような、激しい執念の相であった。

そのときである。お留伊の脳裏にあの旅絵師の姿が浮かび上がってきた。ことに、いつもふところから出したことのない左の腕が！——あの人は

観世市之丞様だった。

お留伊は愕然として、夢から覚めたように思った。

老人は、市之丞が鼓くらべに勝ったあとで自分の腕を折り、それも鼓を持つほうの腕を自ら折って、行方をくらましたと言ったではないか。……いつもふところへかくしている腕が、それだ。——市之丞様だ。それにちがいない。

そう思うあとから、目の前に老人の顔がアザヤカナ幻となつて描き出された。それから、あの温雅な声が、耳もとではつきりこうささやくのを聞いた。……音楽はもつと美しいものでございます。

お留伊はふり返った。そしてそこに、お宇多のけんめいな顔を見つけた。ひとみのうわずった、すでに血の氣を失った唇を片方へ引きゆがめている顔を。

——音楽はもつと美しいものでございます。人と優劣を争うことなどおやめなさいまし。音楽は人の世で最も美しいものでございます。老人の聲が再び耳によみがえってきた。……お留伊の右手がはたと止まった。

お宇多の鼓だけが鳴り続けた。お留伊はその音色と、意外な出来事に驚いている客たちの動揺を聞きながら、鼓を下ろしてじっと目をつむった。老人の顔が笑いかけてくれるように思え、今まで感じたことのない、新しい喜びが胸にあふれてきた。そして、自分の体が見えぬいましめを解かれて、やわらかい青草の茂っている広い広い野原へでも解放されたような、軽い生き生きとした気持ちでいっぱいになった。

（山本周五郎「鼓くらべ」による）

(※1) 囃子方はやしかた…能楽、歌舞伎等で音楽の演奏を受け持つ人。

(※2) 竜虎りゆうこ…互いに優れた力量をもっていて優劣がない者どうし。

(※3) 神がくし…子ども等が急にどこに行つたか分からなくなること。
昔は山の神やてんぐのしわざだと信じられていた。

(※4) 二の曲輪くるわ…お城の天守閣を中心とする区域に隣接する区域。
二の丸。

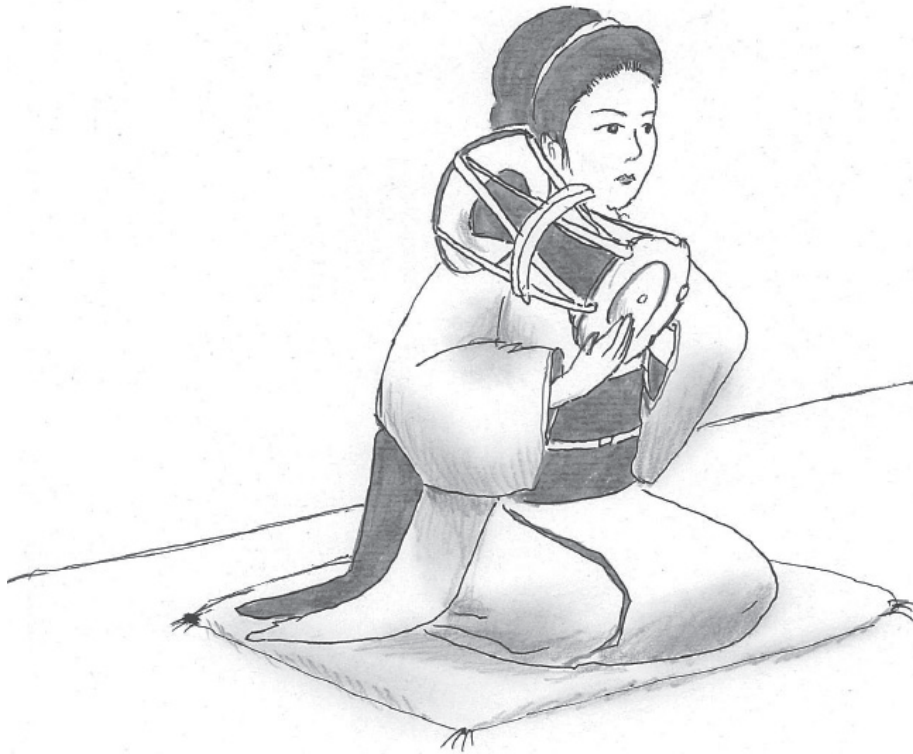
(※5) 嘉例かれいの演能えんのう…めでたいときのしきたりとして演じる能。

(※6) 御簾みす…へりを付けた、目の細かいすだれ。

(※7) 太守たいしゆ…大名。ここでは前田氏。

(※8) 真ノ序…能の舞の一つである「真ノ序ノ舞」の略。

(※9) 三ノ地…「三ツ地」のこと。「真ノ序」の「序」という譜ふを、
六回ほどくり返し、「三ツ地」となる。

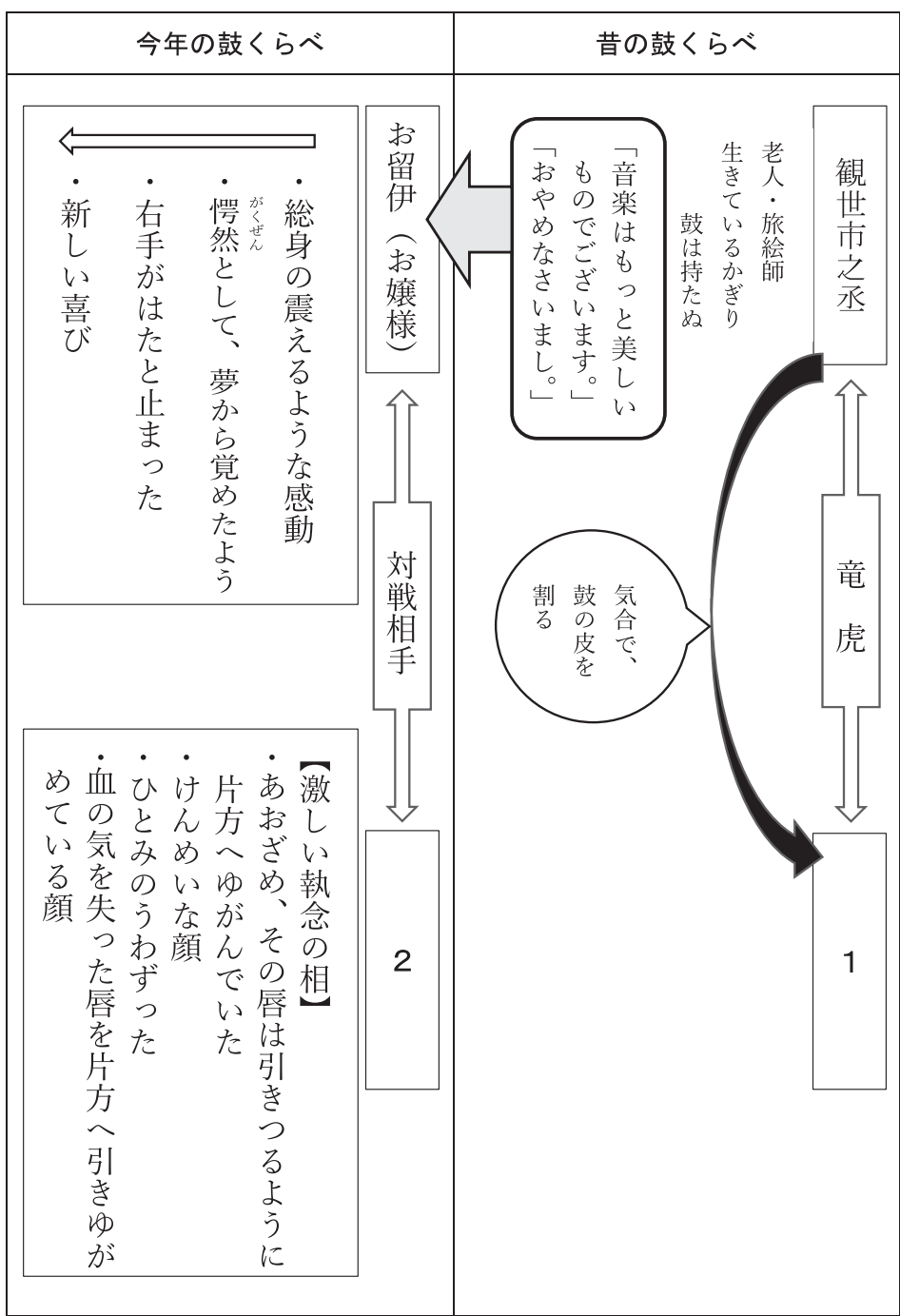


一 線部①から③のカタカナは漢字(送り仮名を含む)に、漢字はひらがなに直し、楷書でていねいに書きなさい。

- ① ヒョウバン ② 快く ③ アザヤカナ

二 江戸町中学校二年一組の国語の授業では、本文の登場人物を次のような図にまとめました。この図について、あとの各問いに答えなさい。

【登場人物をまとめた図】



【AさんとBさんの話合いの様子】

(1) 【登場人物をまとめた図】の 1 ・ 2 に入る人物名を、「鼓くらべ」の文章中から抜き出して書きなさい。

(2) お留伊（お嬢様） の人物像として最も当てはまるものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 目標のためには手段を選ばない勝ち気な娘
- 2 きたえた鼓の腕前を常に鼻にかけている娘
- 3 思慮深く大舞台でも堂々として動じない娘
- 4 人の話に耳を傾けようとしながんこな娘

(3) 【登場人物をまとめた図】を基に、AさんとBさんが話し合いをしています。これを読んであとの問いに答えなさい。

Aさん 「まとめた図では、お留伊の『右手がはたと止まった』とあるけど、どうしてお留伊は大切な鼓くらべの場で鼓を打つのをやめてしまったんだろうね。」

Bさん 『鼓くらべ』の文章を見ると、演奏の前のお留伊は、ほころしさと名譽の輝かしさ^⑤を感じていたのね。」

Aさん 「曲が始まってからは、ア（二字）と余裕をもって演奏を続けていたよ。」

Bさん 「何がきっかけで演奏を止めてしまったのかな。」

Aさん 「お宇多の表情を見た後に愕然としたことが関係ありそうだね。」

Bさん 「まとめた図では、お宇多の表情を『激しい執念の相』とまとめたけれど、『執念』ってどういう意味かな。」

Aさん 「辞書で引くと、『ある一つのこと**に強く心をひかれ、そこから動かない心**』とあったよ。ここではお宇多のイ（八字）とする気持ちを指しているんだよ。」

Bさん 「^⑥そこで、老人が『おやめなさいまし』と言った理由がわかったんじゃないかな。」

Aさん 「だからこそ、図にまとめたように、演奏を止めたお留伊の胸に『新しい喜び』があふれてきたんだよね。」

Bさん 『新しい喜び』ってどんな気持ちを表しているのかな。」

Aさん 「ウ（九字）から解放されたことだと思うよ。」

(あ) 【AさんとBさんの話し合いの様子】に——線部⑤「ほこらしさと名誉の輝かしさ」とありますが、【登場人物をまとめた図】では、

このお留伊の心情を別の言葉で表現しています。【登場人物をまとめた図】の中から、十五字以内で抜き出しなさい。

(い) 【AさんとBさんの話し合いの様子】の に入る語句を、() の字数に合わせて、「鼓くらべ」の文章中から抜き出しなさい。

(う) 【AさんとBさんの話し合いの様子】の——線部⑥「老人が『おやめなさいまし』と言った理由」に関連して、老人がお留伊に伝えたかったこととして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 音楽を心から愛することの尊さ
- 2 演奏の優劣をつけることの大切さ
- 3 楽器をたくみに奏かなでることの難しさ
- 4 一つの音楽だけを楽しむことのむなしさ

三 「鼓くらべ」の文章中の「青草」^④は「青い草」という意味です。これと同じ構成の熟語として最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 勝負
- 2 強者
- 3 温暖
- 4 読書

【文化発表会の案内状】

平成30年10月18日

A

B

文化発表会のご案内

朝晩過ごしやすくなりましたが、いかがお過ごしでしょうか。いつも登校の際、私
 たちを見守ってくださりありがとうございます。

さて、江戸町中学校では、スローガン「文化の花をさかせよう」のもと、文化発表会を
 開さいすることになりました。発表会では、各学年が、学習の成果と合唱を発表すること
 としています。^①2年生は、昼休みや放課後の時間を使って練習しているところで、地域の
 みなさんも、ぜひ2年生の発表を楽しみにおこしてください。午後からは、地域にお住まい
 の山下さんを^②招いてピアノ演奏をしていただきます。

日ごろの学習の成果をお見せする貴重な場となりますので、おいそがしい中ではありま
 すが、少しでも足を運んでくださいますようお願いします。

記

- 1 日 時 平成30年11月16日（金） 9時50分～14時40分
- 2 場 所 江戸町中学校体育館
- 3 注意事こう ・ちゅう車場がないため、車での来校はご遠りください。
 ・昼食場所として調理室を開放します。

C

江戸町中学校では、一か月後に文化発表会を行います。中学二年生の木田さんは、先日職場体験学習でお世話になった地域の方に向けて案内状を作成する係です。調べたところ、案内状は、「行事名」・「差出人」・「日付」・「受取人」・「行事の内容」等で構成されていることが分かり、次のように【文化発表会の案内状】を作成しました。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

一

A	と	B
---	---	---

 に入る語句の組み合わせとして最も適切なものを、次の1から4まで中から一つ選びなさい。

- | | | | | |
|---|---|-----|---|-----|
| 1 | A | 受取人 | B | 所在地 |
| 2 | A | 差出人 | B | 所在地 |
| 3 | A | 受取人 | B | 差出人 |
| 4 | A | 差出人 | B | 受取人 |

二 — 線部①の文は分かりにくいので、二つに分けることにしました。意味を変えずに二つの文に分け、すべて書きなさい。

三 — 線部②「招いて」を、敬語を使って適切に書き直しなさい。

四

--

 で囲った部分の書き方を説明したものとして最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 1 始めに目標を示し、最後に相手を気づかう思いを書いている。
- 2 始めに季節感のある言葉を書き、次に具体的な発表内容を示している。
- 3 具体的に取り組みたいことを書き、全体のスローガンは示さずに書いている。
- 4 始めと終わりに目的を書き、具体的に取り組みたいことをその間に書いている。

五 木田さんは、案内状の

C

 の部分に **【資料】** を加えたいと考えました。あなたなら、どの **【資料】** を加えますか。次の条件1から条件3にしたがつて書きなさい。

条件1 案内状の

C

 に加えたい **【資料】** を、次のアからウの中から一つ選んで○で囲むこと。(どれを選んでもかまいません。)

条件2 **【資料】** を選んだ理由を、案内状の中から根拠となる言葉（まこと）を示して書くこと。

条件3 四十字以上、六十字以内で書くこと。

ア

プログラム

◇午前の部

9:50 開会あいさつ

10:00～10:50 1年生発表

11:00～11:50 2年生発表

◇昼休み (11:50～13:00)

◇午後の部

13:00～13:50 3年生発表

13:50～14:10 ピアノ演奏

14:20～14:40 閉会あいさつ

イ

各学年の発表

<p>三年生 合唱曲 「春に」 学年発表 「修学旅行の報告」</p>	<p>二年生 合唱曲 「COSMOS」 学年発表 「職場体験学習の報告」</p>	<p>一年生 合唱曲 「BELIEVE」 学年発表 「平和学習の報告」</p>
--	--	---

ウ

校舎配置図

